

A会場

	県名	所属	氏名	職種	テーマ
A-1	福島	福島県立医科大学 会津医療センター	丹羽 真一	医師	国際生活機能分類(ICF)モデルに準拠し当事者と評価者の 共同を重視した強みと弱さの主観的評価尺度(CAMI-S)の開発
A-2	山形	南さがえ病院	熊谷 雄貴	看護師	ハンドマッサージによる統合失調症患者への精神症状への効果
A-3	山形	酒田東病院	齋藤 廣孝	看護師	スピーチロック防止の取り組みは認知症患者の症状改善に繋がるのか
A-4	山形	公立置賜総合病院	井舘 誠也	看護師	総合病院の精神科において強度行動障害をもつ患者へ 看護を行う際の看護師の思い
A-5	岩手	未来の風せいわ病院	寺畑 沙季	看護師	参画型看護計画を通してみえた強迫行為軽減への看護師の役割
A-6	山形	米沢こころの病院	本柳 達也	薬剤師	精神科を受診する睡眠薬服用患者の 不眠の重症度と睡眠衛生に関するアンケート調査
A-7	青森	弘前愛成会病院	西谷 泉希	管理栄養士	認知症患者228例における入院時栄養状態と食事摂取状況の実態調査
A-8	山形	千歳篠田病院	鈴木 春佳	管理栄養士	精神科入院患者における食の楽しみに着目した患者参加型の食事
A-9	山形	山形さくら町病院	星 真由美	管理栄養士	家族とともに多職種連携を行った栄養介入 ～低栄養状態の慢性期統合失調症患者に経鼻栄養を用いた一症例～

B会場

	県名	所属	氏名	職種	テーマ
B-1	福島	福島学院大学	佐藤 則行	公認心理士	いじめ問題におけるスクールカウンセラーの期待役割に関する考察
B-2	福島	福島学院大学	浅野 萌	大学院生	青年期における挫折体験と自己効力感の関係について
B-3	福島	新田目病院	水野 英一	精神保健福祉士	行政と職能団体の協働について ～入院者訪問支援事業の開始準備を通して～
B-4	岩手	未来の風せいわ病院	石黒 侑里	精神保健福祉士	精神科病院におけるA C P導入の課題
B-5	宮城	宮城県立 精神医療センター	佐藤 未帆	精神保健福祉士	当院措置入院後、3カ月以上入院となった事例の調査 ～精神保健福祉士の介入についての検討～
B-6	山形	山形県立 こころの医療センター	藤田 俊浩	精神保健福祉士	震災被災地のうつ病、ストレス関連障害、精神医学的諸問題について ～能登半島震災被災地支援の経験から～
B-7	福島	あさかホスピタル	古川 情親	作業療法士	パーソナルリカバリーを目指しCT-Rを用いて介入した結果、 アスピレーションの同定や行動変容に繋がった事例
B-8	岩手	放課後等デイサービス みらいの風	帷子 弘樹	作業療法士	児童発達支援における感覚刺激ツールの活用と展望 ～みて、きいて、さわって、変身！見つけよう、きみのスイッチ～